



2025

イントラSSL・CSP-LA接続不可時マニュアル

2025年11月20日



初めに



- 本マニュアルは以下接続IDでパソコンをご利用のお客様向けです。
※スマートフォンアクセスのお客様は対象外です

*****@intra

*****@global

*****@csp001

目次



- 接続時の注意事項 … P3～P4
- 接続不可時対処
 1. プログラムのアンインストール … P5
 2. インターネットオプション設定の確認 … P6～P9
 3. 再ログイン … P10～P12
 4. クライアントソフトからの接続手順 … P13～P17
 5. ブラウザの管理者権限起動不可時手順 … P18
- お問合せ先 … P19



- 下記のソフトウェアとIvanti Secure Access Client(VPNソフト)と競合する可能性があります。
これらがインストールされている場合は1度アンインストールしてから接続をお試しください。
 - ・アンチウィルスソフト
 - ・ファイアウォール
 - ・他社製のVPNソフトウェア
 - ・P2Pソフトウェア

等
- ブックマークサイトが表示されない場合は、正常に接続されているか確認し、
左上のTSロゴ  をクリックしてください。

※正常に接続されている場合はタスクトレイのIvanti Secure Access Clientアイコンが
オレンジ色で表示されます(右図)



接続不可時の注意事項

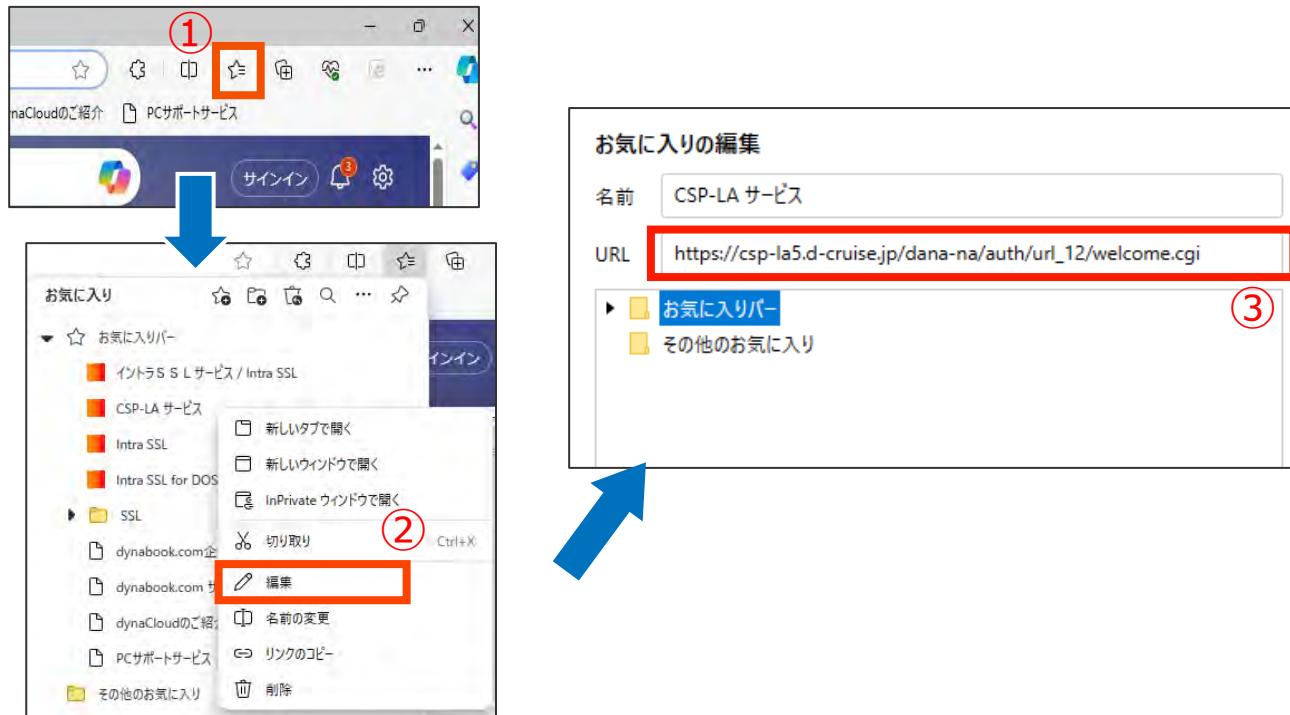


- ブラウザ経由で接続する際はURLを直打ちしてください。

※お気に入りからアクセスしている場合は、お気に入りの登録内容(URL)を確認してください。

<お気に入りのURL確認手順>

- ①お気に入りをクリック
- ②お気に入り内の対象サイトを右クリックし編集をクリック
- ③以下から始まるURLが表示されているか確認してください。(xxx以降は参考)



- ・国内イントラSSL ログインURL
https://i-ssl5.d-cruise.jp/xxx...
- ・海外イントラSSL ログインURL
https://g-ssl5.d-cruise.jp/xxx...
- ・CSP-LA ログインURL
https://csp-la5.d-cruise.jp/xxx...

1. プログラムのアンインストール

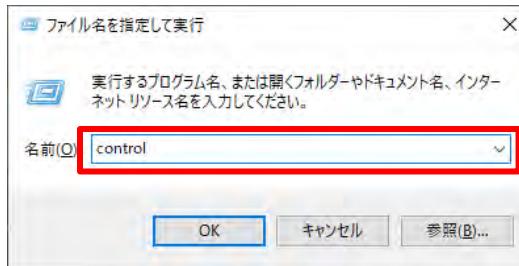
コントロールパネル（カテゴリ表示） ⇒ プログラムのアンインストールにて、プログラムのアンインストールをお願い致します。

※該当ソフトウェアがインストールされていない場合がございます。

- ①キーボードの Windowsマークと
「R」キーを同時に押下



- ②赤枠の欄に「control」と入力し、「OK」を押下



- ③「プログラムと機能」を押下



- ④以下のプログラムを右クリックし、全てアンインストール下さい

- Juniper Networks で始まる名前の全てのプログラム
- Pulse Secure で始まる名前の全てのプログラム
- Ivanti で始まる名前のすべてのプログラム

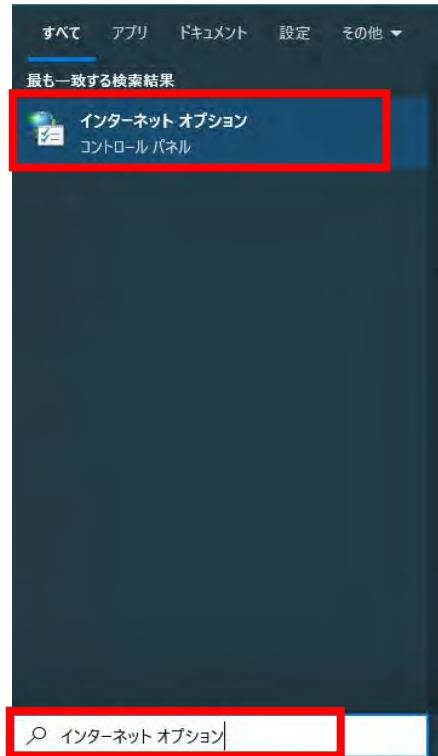
※該当プログラムがなければ実施不要

プログラムのアンインストールまたは変更			
プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、または [修復] をクリックします			
整理 ▾	名前	発行元	インストール日
	Juniper Networks Network Connect 8.0	Juniper Networks	2020/02/25
	Juniper Networks Setup Client	Juniper Networks	2020/02/25
	Juniper Networks Setup Client 64-bit Activex Control	Juniper Networks	2020/02/25
	Microsoft Office Professional Plus 2016	Microsoft Corporation	2019/11/21
	Mozilla Firefox 70.0.1 (64 bit)	Mozilla	2019/11/21
	Ivanti Secure Access Client 22.3	Ivanti, Inc.	2024/02/08
	Pulse Secure 9.1	Pulse Secure, LLC	2020/02/25
	Pulse Secure Host Checker	Pulse Secure, LLC	2020/02/25
	Pulse Secure Network Connect 8.3	Pulse Secure, LLC	2020/02/25
	Pulse Secure Setup Client	Pulse Secure, LLC	2020/02/25
	Pulse Secure Setup Client 64-bit Activex Control	Pulse Secure, LLC	2020/02/25
	Realtek High Definition Audio Driver	Realtek Semiconductor Corp.	2019/09/12

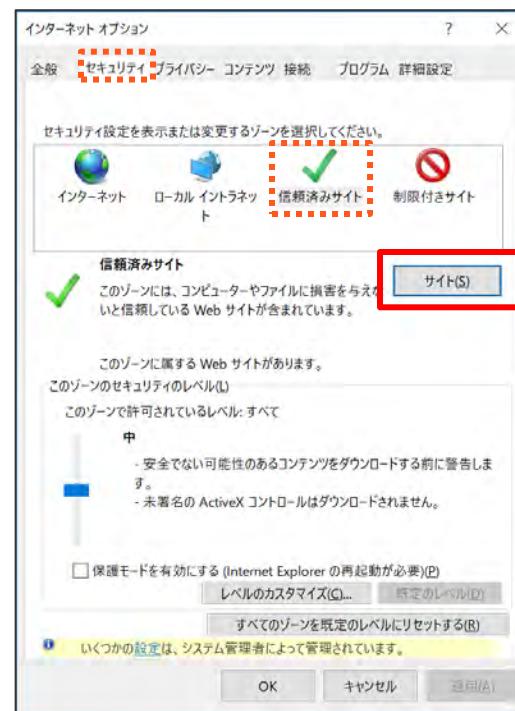
2. インターネットオプション設定の確認①

利用時の各種設定をご確認下さい。

- タスクバーに表示されている検索欄に「インターネットオプション」と入力し以下が表示されるため押下し起動する。



- セキュリティタブの信頼済みサイトを選択し「サイト」を押下



- 以下のURLを全て追加する

国内イントラSSL利用者

- <https://i-ssl5.d-cruise.jp>
- <https://da-ssl.d-cruise.jp>

海外イントラSSL利用者

- <https://g-ssl5.d-cruise.jp>
- <https://da-ssl.d-cruise.jp>

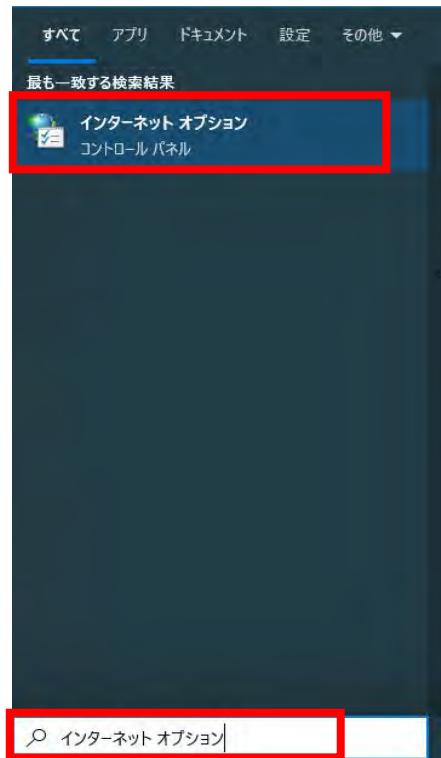
CSP-LA利用者

- <https://csp-la5.d-cruise.jp>

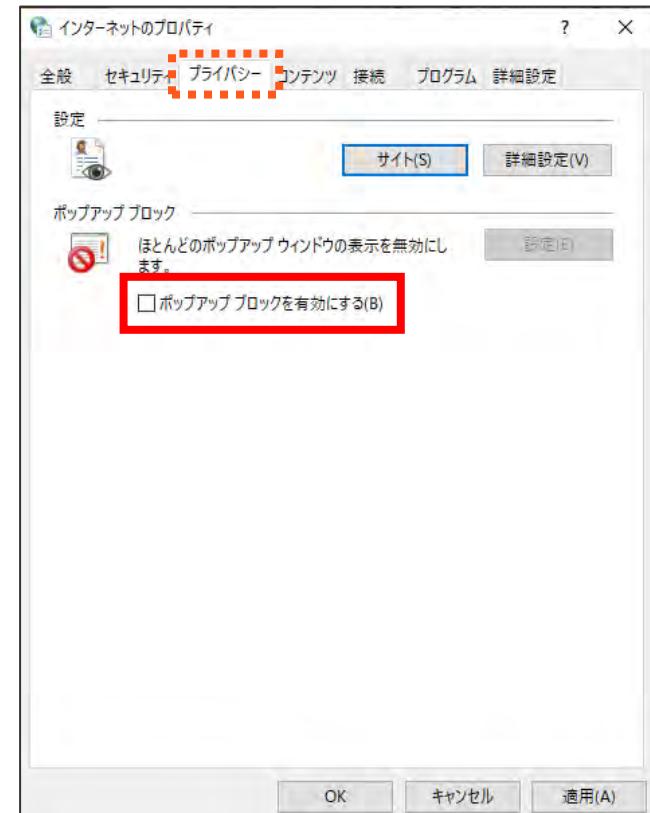
2. インターネットオプション設定の確認②

利用時の各種設定をご確認下さい。

- タスクバーに表示されている検索欄に「インターネットオプション」と入力し以下が表示されるため押し起動する。



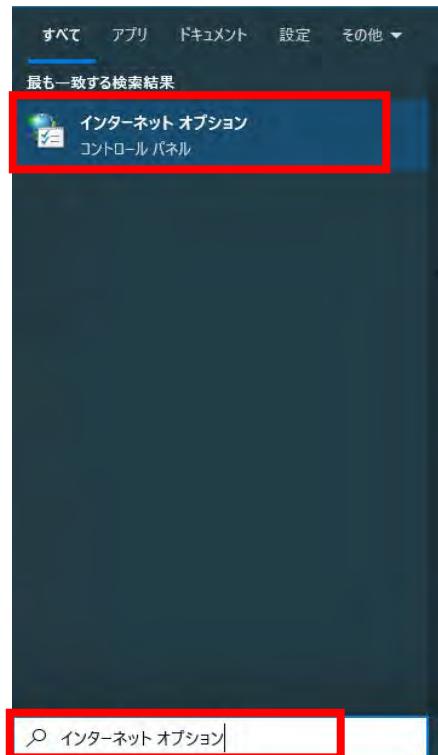
- プライバシータブで
「ポップアップブロックを有効にする」のチェックを外す



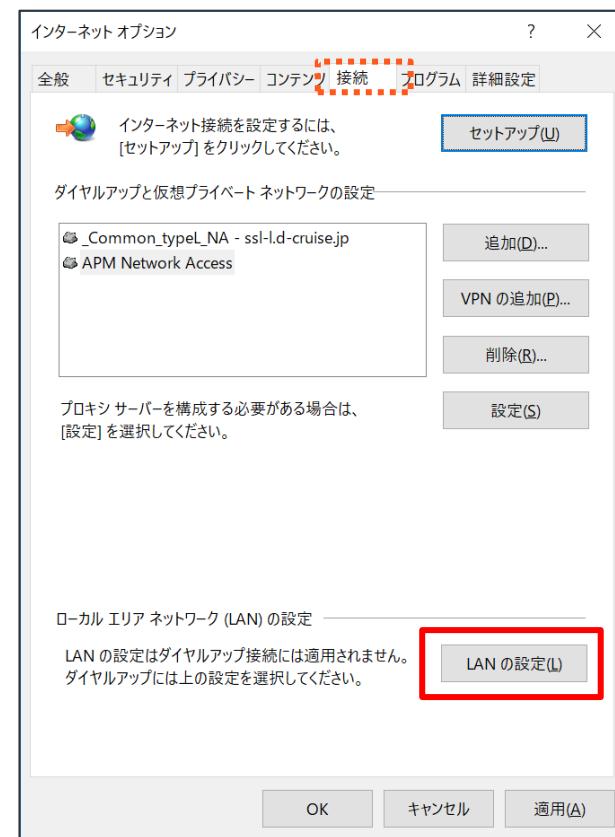
2. インターネットオプション設定の確認③

利用時の各種設定をご確認下さい。

- タスクバーに表示されている検索欄に「インターネットオプション」と入力し以下が表示されるため押し起動する。

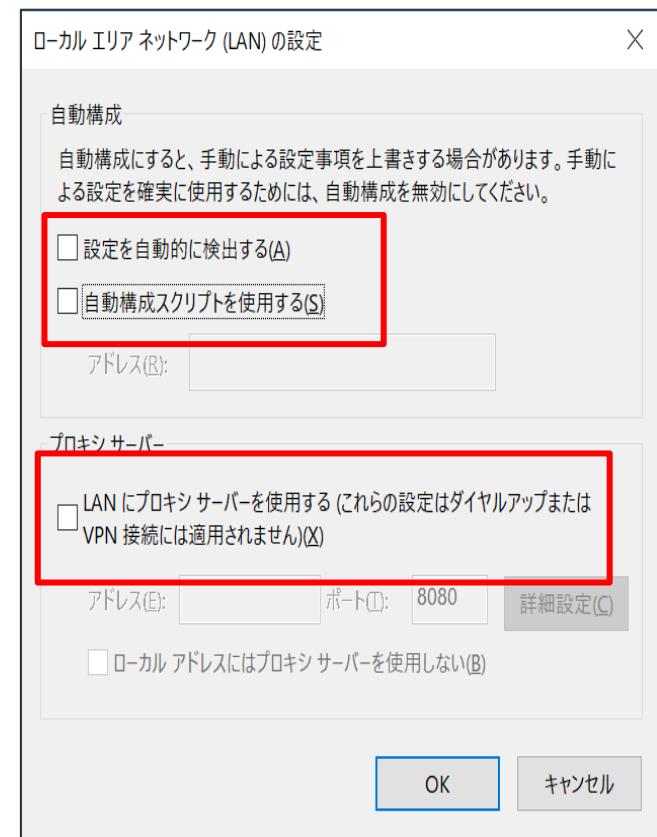


- 接続タブで「LANの設定」を押下する



- 赤枠のチェックを全て外す

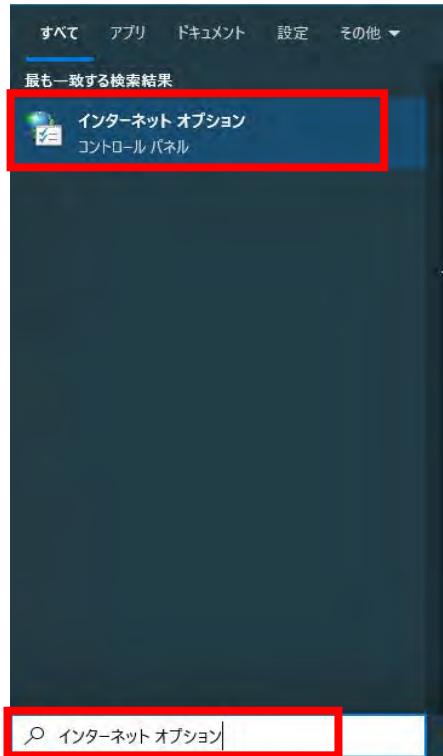
※チェックを外した際にインターネット接続が出来なくなる場合があります。
その際はチェックを入れたままでOKです。



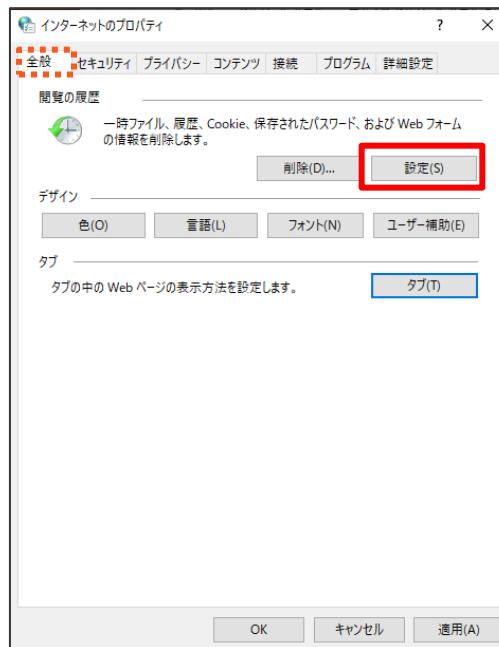
2. インターネットオプション設定の確認④

利用時の各種設定をご確認下さい。

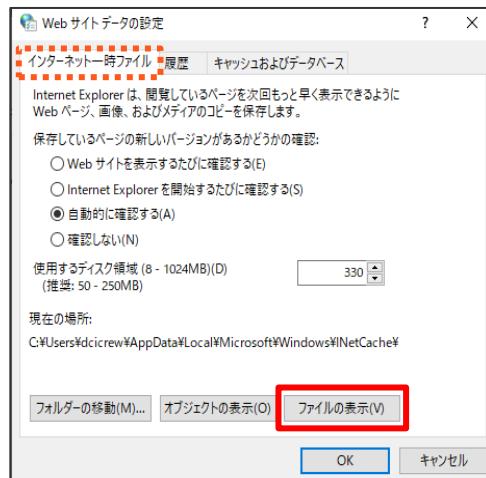
- タスクバーに表示されている検索欄に「インターネットオプション」と入力し以下が表示されるため押下し起動する。



- 全般タブの「設定」を押下



- インターネット一時ファイルタブの「ファイルの表示」を押下



- 以下のファイル名で始まるデータを全て削除

- Juniper で始まる名前の全てのプログラム
- Pulse で始まる名前の全てのプログラム
- Ivanti で始まる名前のすべてのプログラム

名前	更新日時	種類
PulseExe.exe	2017/12/04 5:12	アプリケーション
PulseSetupClient.ocx	2017/12/04 5:12	ActiveX コントロール
PulseSetupClient.INF	2017/12/04 5:08	セットアップ情報
JuniperExe.exe	2014/06/24 19:13	アプリケーション
JuniperSetupClient.ocx	2014/06/24 19:13	ActiveX コントロール
JuniperSetupClient.INF	2014/06/24 19:13	セットアップ情報

3. 再度ログイン①

アンインストールしたソフトウェアを再度インストールした後、管理者権限でEdgeを起動し、ログインしてください。

- 下記URLにてダウンロードし、右クリックで管理者として実行してください。

・関連ソフトウェア①

<https://www.toyotasystems.com/service/network/intra-ssl/jp/doc/PulseSecureInstallerService.exe>



・関連ソフトウェア②

<https://www.toyotasystems.com/service/network/intra-ssl/jp/doc/StandaloneHttpNarInstall.exe>



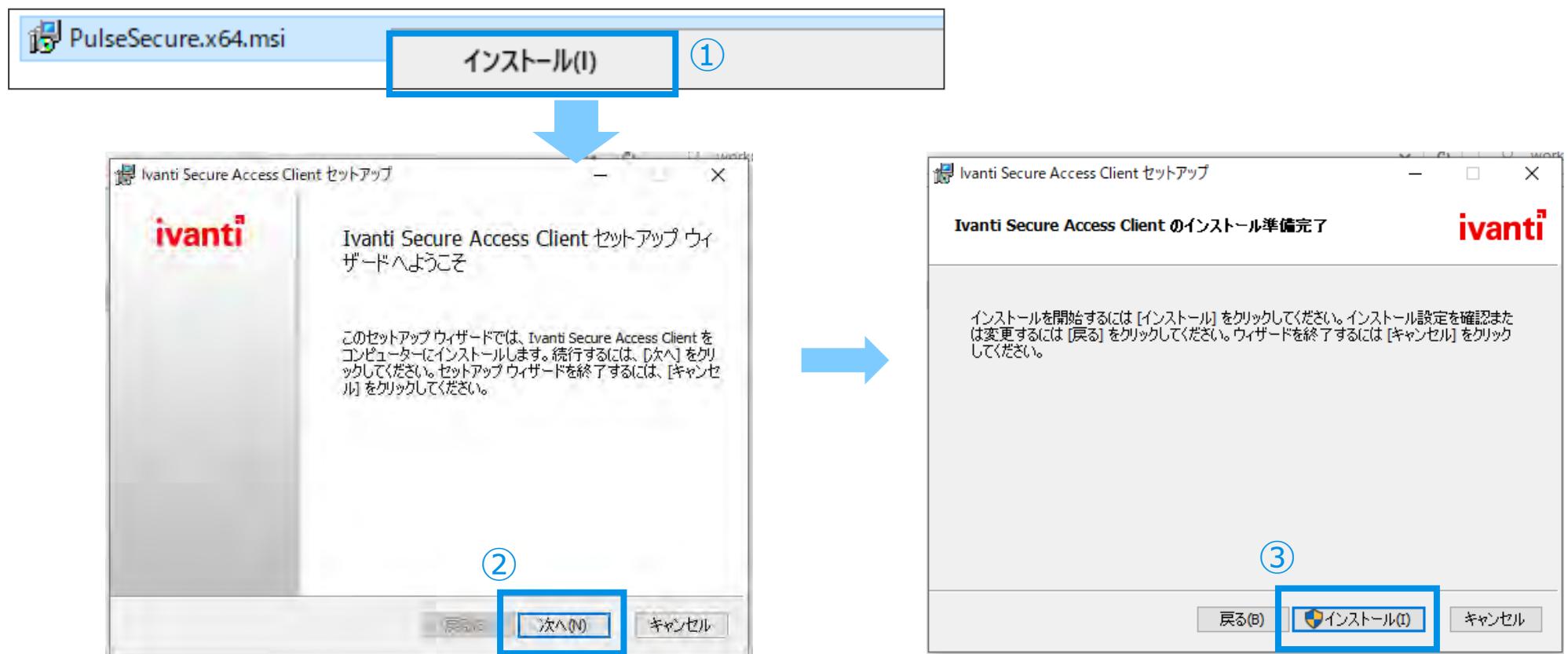
3. 再度ログイン②

アンインストールしたソフトウェアを再度インストールした後、管理者権限でEdgeを起動し、ログインしてください。

- 下記URLにてダウンロードし、インストールを実行してください。

・関連ソフトウェア③

<https://www.toyotasystems.com/service/network/intra-ssl/jp/doc/PulseSecure.x64.msi>



3. 再度ログイン③

アンインストールしたソフトウェアを再度インストールした後、管理者権限でEdgeを起動し、ログインしてください。

- ①タスクバーのEdgeアイコンを右クリック
- ②その後表示される[Microsoft Edge]を右クリック
- ③[管理者として実行]をクリックしEdgeを起動する。



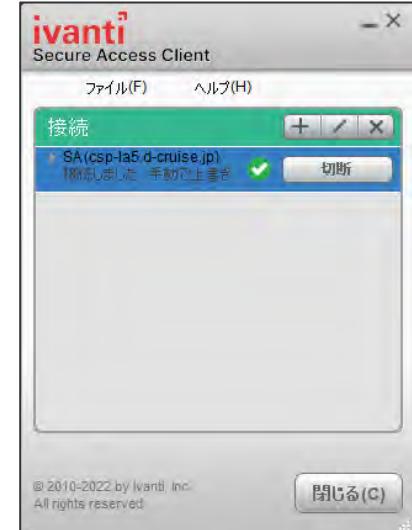
■以下URLからログインを実施下さい

- ・国内イントラSSL ログインURL
https://i-ssl5.d-cruise.jp/
- ・海外イントラSSL ログインURL
https://g-ssl5.d-cruise.jp/
- ・CSP-LA ログインURL
https://csp-la5.d-cruise.jp/

- 正常接続時のタスクトレイアイコンは利用環境で変わります



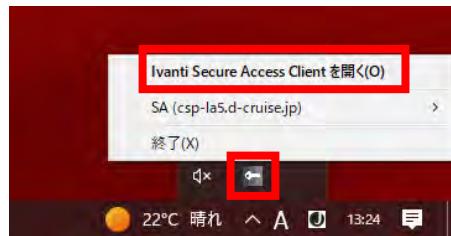
- タスクトレイアイコンを開くと以下の画面が表示されます



4. クライアントソフトからの接続手順①

※本手順では参考として[csp-la5.d-cruise.jp]への接続手順を掲載しております。

- (1) タスクトレイにあるIvanti Secure Access Clientアイコンを右クリックし[Ivanti Secure Access Clientを開く(O)]を開く]を押下。



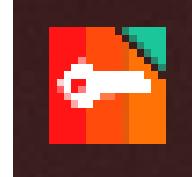
次のうちいずれかの状態になる。

(参考)Ivanti Secure Access Clientアイコン

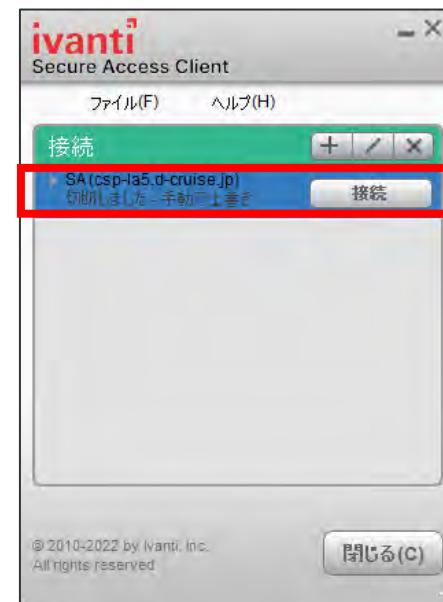
未接続時



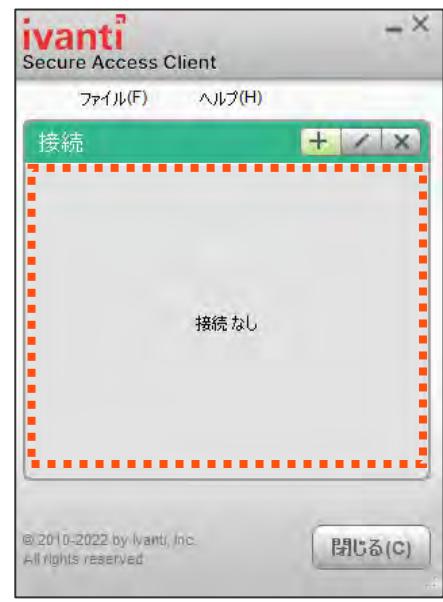
正常接続時



- 接続一覧にSA(***)が表示されている場合、
P.14 (2)～(4)の手順を実施ください。



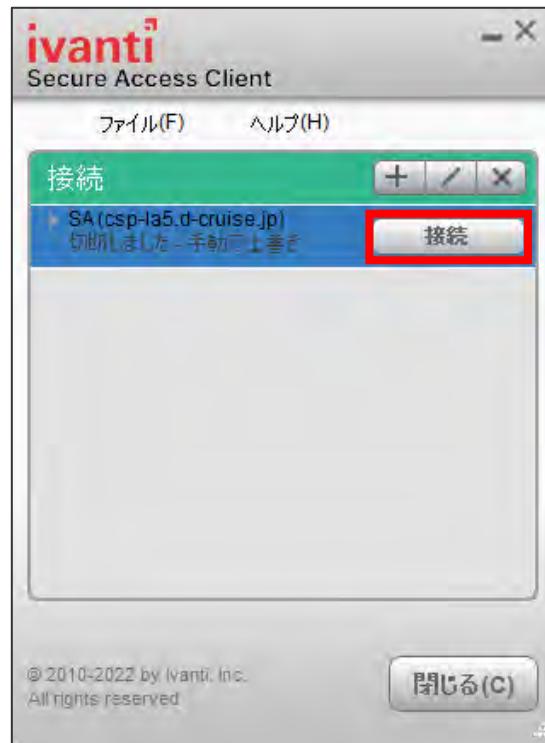
- 接続一覧にSA(***)が表示されていない場合、
P.15 (5)～(13) の手順を実施ください。



4. クライアントソフトからの接続手順②

※本手順では参考として[csp-la5.d-cruise.jp]への接続手順を掲載しております。

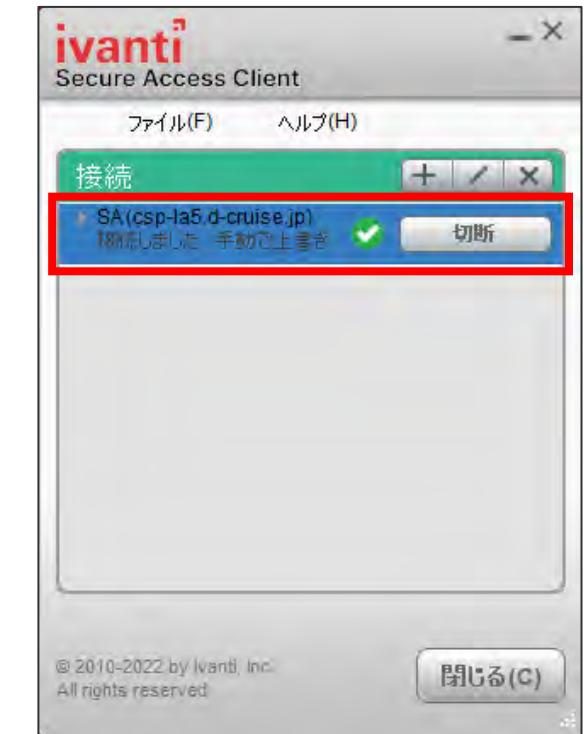
(2) 接続欄に「SA(***)」が表示されている場合は、接続を押下してください。



(3) イントラSSL/CSP-LAログイン用のユーザー名
(**@intraまたは**@csp001)
とパスワードを入力し、設定を保存はチェックせず
に接続を押下してください



(4) 「接続しました」と表示されましたら、接続完了となります。
ブラウザのブックマークなどから、アプリをご利用ください。
※切断時は、「切断」ボタンを押下してください。

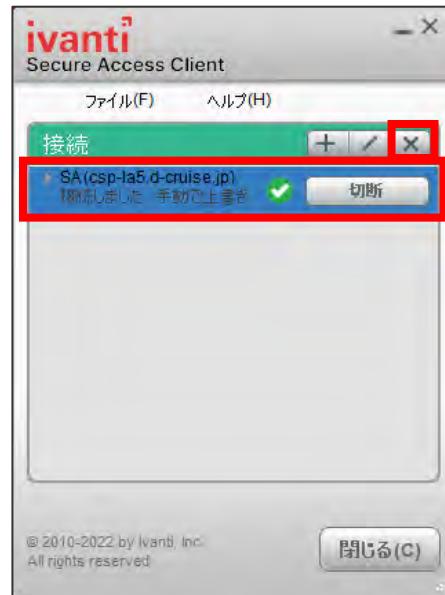


※(4)で接続が問題なければ(5)以降の実施は不要
接続できない場合、(5)以降の手順を実施ください。

4. クライアントソフトからの接続手順③

※本手順では参考として[csp-la5.d-cruise.jp]への接続手順を掲載しております

(5) 表示されている接続先を選択し、
右上にある×ボタンをクリックして、
削除します。



(6) 右上にある[+]アイコンをクリック。



(7) 表示される「接続先を追加」ウィンドウで、
下記値を入力し[接続]ボタンをクリック。
・名前→test
・サーバURL →※下記URL



(8) 「接続先 : test」のログイン画面にて、
CSP-LAの接続IDとパスワードを入力し、
[接続]ボタンをクリック。



- ・国内イントラSSL ログインURL
<https://i-ssl5.d-cruise.jp/>
- ・海外イントラSSL ログインURL
<https://g-ssl5.d-cruise.jp/>
- ・CSP-LA ログインURL
<https://csp-la5.d-cruise.jp/>

4. クライアントソフトからの接続手順④

※本手順では参考として[csp-la5.d-cruise.jp]への接続手順を掲載しております。

(9) 「接続先：SA(csp-la5.d-cruise.jp)」のログイン画面が表示されます。
情報は入力せず、「キャンセル」をクリックし閉じてください。



(10) Ivantiの接続欄に、下記の通り接続先が2つ表示されています。
「test」の接続先を選択して、「×」アイコンから削除ください。

- SA(csp-la5.d-cruise.jp) → 削除しない
- test → 削除



(11) 接続欄の「SA(csp-la5.d-cruise.jp)」の[接続]をクリックしてください。

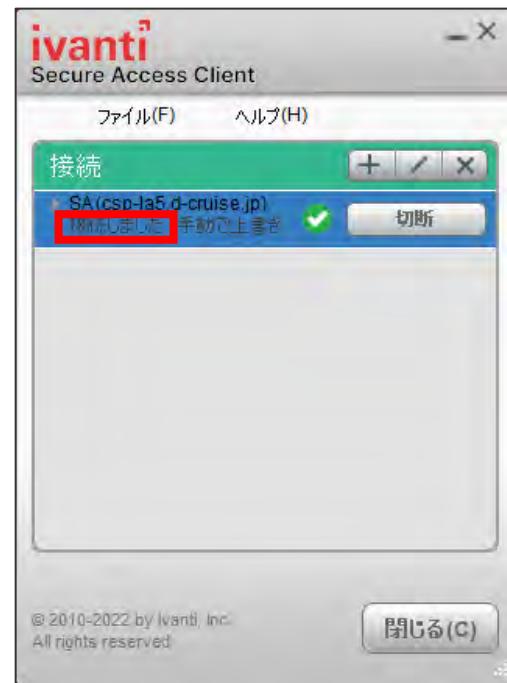


※画像はSA(csp-la5.d-cruise.jp)を選択状態

4. クライアントソフトからの接続手順⑤

※本手順では参考として[csp-la5.d-cruise.jp]への接続手順を掲載しております。

- (12) 再度「接続先 : SA(csp-la5.d-cruise.jp)」のログイン画面が表示されますので、CSP-LAの接続IDとパスワードを入力し、[接続]ボタンをクリック。

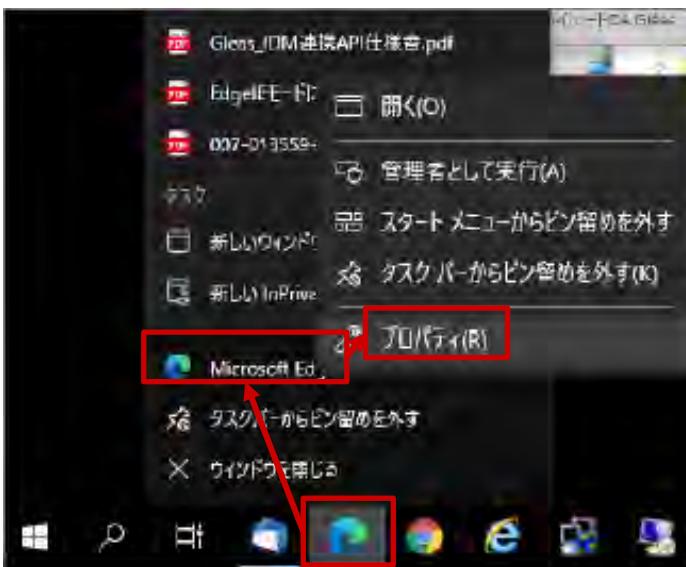


手順完了後、Edgeのアドレスバーに接続先URLを直接入力いただき、接続可能かご確認ください。
※ CSP-LAはEdgeからの接続は不要です。

5. ブラウザの管理者権限起動不可時手順

下記手順を実施することで、ブラウザ管理者権限エラーが改善されるかご確認ください。

- ①タスクバーのEdgeアイコンを右クリック
- ②その後表示される[Microsoft Edge]を右クリック
- ③[プロパティ]をクリック

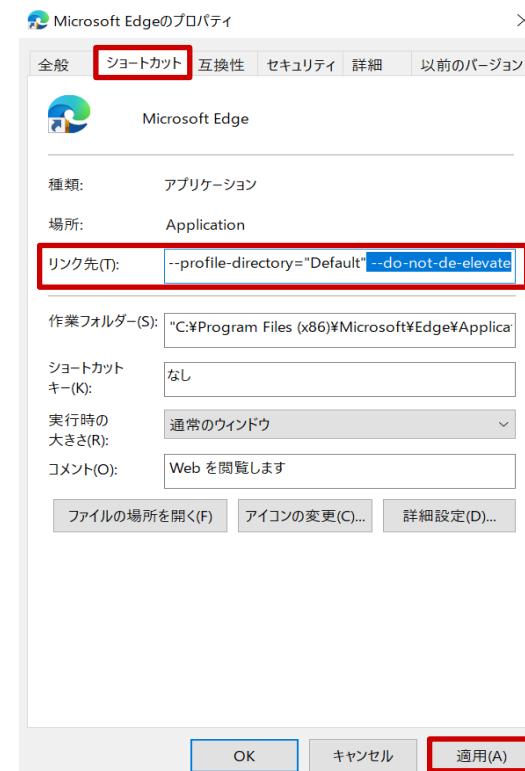


■ プロパティのショートカットタブにて
「リンク先」に「--do-not-de-elevate」のパラメーターを追加後、
「適用」をクリックし、次の手順へ

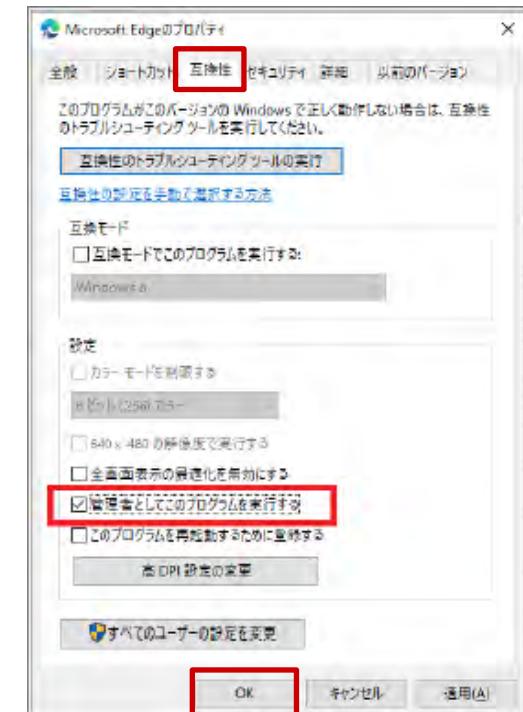
※注意※

「--do-not-de-elevate」を入力する際は、「半角スペース」
を入力した後、「--do-not-de-elevate」をご入力ください
入力例)

「半角スペース」+「--do-not-de-elevate」



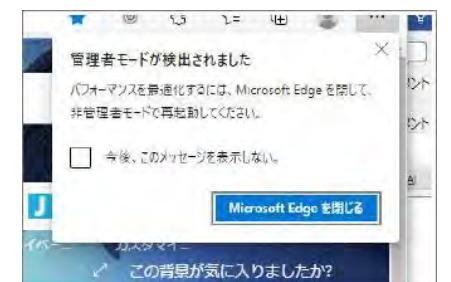
■ プロパティの互換性タブにて
「管理者としてこのプログラムを実行する」をチェックし
「OK」をクリック



■ Edgeを起動してください。
※起動済の場合は、再起動してください。

以下のポップアップが表示されるとIEモードでの
管理者権限での動作となります。

※ポップアップは「×」でクローズしてください。



お問合せ先



- 実施後も接続が出来ない場合は、お問合せについては以下へご連絡ください

(株)トヨタシステムズ カスタマーセンター

問い合わせサイト：<https://ts-customer-center.custhelp.com/>

※問い合わせ時は、「**イントラSSL・CSP-LA接続不可時マニュアル**」実施済みの旨を担当へお伝え下さい